新病院の地鎮祭を行いました

1月8日（水）午前10時から、新病院建設予定地で地鎮祭が挙行されました。

式には、岡山県済生会の伊原木会長をはじめ済生会関係者、設計・施工業者等合わせて65名が参列し、工事の安全を祈願しました。

新病院では、当病院の理念である「あらゆる人々に手をさしのべる済生の心でまことの医療奉仕につとめます」を実現するため、地域の基幹病院として、急性期対応機能の拡大、療養環境の整備、大規模災害時対策などを重点目標として再整備いたします。

これからも、地域に開かれた病院として、入院・外来それぞれにおいて質の高い医療サービスの提供を目指します。

2月1日（土）から、新病院の建設に向けて本格的な工事が始まりました。工事中、近隣の皆様には工事車両の出入りや騒音等で大変ご迷惑をおかけしますが、どうぞご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。